

Archive&Report

Program

3

<ゆさぶる>

10.22 (日) 9:00-15:00

「小さな問題」から 捉える朝市

UMMM (デザイナー・京都造形芸術大学非常勤講師)

佐藤 稔 (秋田大学名誉教授)

山本太郎 (ニッポン画家・秋田公立美術大学准教授)

レポート

通期受講者 宮本しおり

第3回目のAKIBIplus五城目は「『小さな問題』から捉える朝市」でした。朝市の町、五城目で500年続く朝市を散策し、身近な疑問や違和感など「小さな問題」を探します。

この日は10月22日。五城目では少し早いハロウィン朝市を開催していました。小さな子供から大人まで仮装をして朝市を楽しむ中、小さな問題ノートを片手に通りを歩きながら、朝市出店者や仮装をしている人々にインタビューし、「小さな問題」を集めていきます。

午後はものかたりに移動し、まず秋田大学名誉教授の佐藤稔先生から資料を見せていただきつつ、五城目の歴史や秋田の県民性、秋田弁の特徴などについてお伺いしました。



そのあとは山本太郎先生 (ニッポン画家・秋田公立美術大学准教授) と、UMMM (デザイナー・京都造形大学非常勤講師) を講師に朝市で集めてきた「小さな問題」を考えていきました。

Archive&Report

Program

#3

<ゆさぶる>

10.22 (日) 9:00-15:00

「小さな問題」から 捉える朝市

UMMM (デザイナー・京都造形芸術大学非常勤講師)

佐藤 稔 (秋田大学名誉教授)

山本太郎 (ニッポン画家・秋田公立美術大学准教授)

レポート

通期受講者 宮本しおり

思春期はいつまで? 「大人の味」ってなに? 五城目にヤンキーいなくなる? 最中の名前の由来は? などなど... 一つ一つの本当に小さな問題について受講生や教授陣と大真面目に議論するのがおかしくてケラケラ笑いながら話を進めていきました。



私たちは普段、小さな問題について考え込んだりしませんし、ましてや議論なんてなおさらです。普段議論するのは、やれ人口減少がどうだ、それ少子高齢化がなんだ... 大きな問題ばかりです。

特にアートがまちおこしに関わるとなるとそうじゃないでしょうか。アート作品一つ作っても人口は急増しませんし、過疎は解消されません。

そうではなく、議論されることなく見落とされてしまうような小さな問題を一つ一つ丁寧に考えていくことで何か見えるものがあるのではないのでしょうか。

「どうでもいい」と一蹴されがちな「小さな問題」を、私たちはこれからもAKIBIplusを通して大真面目に考えていきます。